

ユースメンタルサポートColorとは？

1、目指すところ

精神疾患の初回発症の多くは、思春期や青年期、成人期早期に集中します。

近年、諸外国においては精神疾患の早期発見・早期支援のためのサービスや地域実践が行われ、未支援・未治療の期間短縮、予後の改善、若年層の自殺率の低下など、様々な成果をあげています。我が国においても、すでに一部の地域で早期発見・早期支援の地域的取り組みが行われています。

私たちユースメンタルサポートColorは、早い段階で適切な心理社会的支援を提供することで、よりスムーズに回復し、地域で安心・安定した生活が送れるようになるための、地域支援システムのモデルづくりをしたいと考えております。

加えて、都市部における精神的不調や疾病を抱える若者のニーズの詳細(相談者数・相談内容・支援内容)を把握・分析し、適切な相談・支援体制を構築していきたいと考えています。



2、具体的な支援について

Colorでは、調布市、三鷹市、狛江市、世田谷区、武蔵野市その他近郊地区を対象として

- ①精神的不調・疾病を抱えている若者やその家族などがアクセスしやすい相談窓口として、早期支援の訓練を受けた専門スタッフ(早期支援コーディネーター)による電話相談、訪問相談を実施し、アセスメント・トライアージを行います。
- ②精神科的専門治療が必要と判断される若者やその家族に対しては、早期支援の専門外来および専門チームを有する精神科医療機関に紹介し、スムーズな治療導入を支援するための調整を行います。
- ③治療が開始された後も、早期支援コーディネーターは医療チームと連携をとりながら、家族支援、生活支援、就学・就労支援といった心理社会的支援を行い、疾病・障害からの回復を支えます。
- ④すでに医療機関に通院・入院されている方々に対しても、その後の生活について本人や家族の希望に沿ってケアマネジメントを行い、適切な支援をします。
- ⑤早期発見のための啓発活動や地域連携(教育関係機関、一般医療機関等)を行います。
- ⑥相談件数、相談内容、訪問事例、紹介事例、治療状況等の分析を行い、都市部における適切な相談・支援体制のあり方を検討します。

3、Color の意義

①国際的にも、DUP(精神病未治療期間)やDIPT(手厚い心理社会的支援開始の遅れ)を短縮することで予後が改善するという報告が多くあります。

初発精神病エピソードを持つ若者にできるだけ早くアクセスしてもらい、必要ならば早期に医療機関につなげることで、予後を大きく改善することが可能となります。

②そのことにより入院率が下がると言われています。入院より外来治療のほうが、本人にとっても外傷体験にならず、治療への抵抗性を低め、安定した治療関係に結びつく可能性が高まります。

また医療経済的にも良いことと言えます。

③加えて自殺率が下がるとも言われています。こうした早期介入モデルを作り、全国的に広がることで、自殺者の減少に大きく寄与する可能性があります。

④家族支援という観点からも、アウトリーチサービスで負担を軽減して専門的支援を受けやすくするなど、大きな効果が期待できます。

⑤多くの一般市民、教育機関や一般医の方々などとの連携や啓発活動等を通じて、精神保健に関する地域の理解を深めることができます。



サービスの対象者は、10代～20代で発症から5年以内の方です。

相談やその他の支援については、原則的に無料です。

まずは、お電話でお問い合わせ下さい。面接が必要であれば、日時や場所を調整します。どうかお気軽にご相談下さい。

ユースメンタルサポート^{カラー}Color

所在地	調布市菊野台 1-19-5-102
Tel、Fax	042-426-8099
携帯	090-3814-4520
受付時間	月曜日～金曜日 9時～17時